

まなびい あいち



TAKE FREE

ご自由にお持ちください

愛知県生涯学習推進センター情報誌

【年2回発行】

No. 84

2026. 4 - 6



生涯学習マスコット「マナビイ」

愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」では、バックナンバーもご覧いただけます。

学びネットあいち



特集

さまざまな読書のかたちを知ろう ～読書のバリアフリー～



愛知県図書館「読書バリアフリー」展示 (2025年)



地域づくり「NPO法人日本ウクライナ文化協会」



地域づくり「すいか隊」



情報提供機関紹介「中部大学民族資料博物館」

- 目次 -

- 特集 1
さまざまな読書のかたちを知ろう～読書のバリアフリー～
- 地域づくり 3
NPO法人日本ウクライナ文化協会(名古屋市)
すいか隊(岡崎市)
- あいち歴史さんぽ 5
鳳来山東照宮本殿・幣殿・拝殿他
望月家住宅主屋・釜屋

- 愛知の城を掘り下げる 6
安城市 木戸城跡
- 情報提供機関紹介 7
中部大学民族資料博物館
- 講座・イベント情報 8
- おすすめ情報 裏表紙
愛知・名古屋 2026
第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会

インターネットの普及により、読書は紙の本だけでなくパソコンやタブレットなどでも楽しめるようになりました。しかし、紙と電子書籍を選べる時代になっても、それだけでは本を読むことがまだまだ難しい人がいます。日本語が不自由な方や障害の有無に関わらず、すべての人が読書に親しめるように工夫されたさま

ざまな読書のかたち「読書のバリアフリー」について取り上げます。愛知県図書館様に読書バリアフリーについて、取組みや関連施設のご紹介などと共にご寄稿いただきました。まずは知ることから始めましょう！



「読書のバリア」とその解消のために

◎読書にバリアがあるとはどのようなことでしょうか？

最初に思い浮かぶのは、目が見えない・見えにくい、小さな文字や絵を読みづらいという視覚的なバリアではないでしょうか。ほかにも、身体が不自由で本を手を持つことができない、ページをめくることができないという身体的なバリアや、文字をスムーズに読めない、集中して読むことができない、文字や活字を認識できないというバリアがあります。また、母語

読書したいのに
(バリアがあって)
できない!



とは違う言語のために読めない文字があったり、慣習の違いで想像しにくい場面があったりすることも、読書のバリアになります。

このような様々なバリアを解消し、「誰でも読める環境づくり」を目指して成立したのが、「読書バリアフリー法」です。



◎読書バリアフリー法

正式名称は「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」(2019年6月成立)。

障害があってもなくても、すべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられるようにするための法律です。上記のようなさまざまなバリアによって読書に困難のある方が、利用しやすい形で本の内容にアクセスできるようにすることを目指しています。

◎図書館で利用できるいろいろな資料

●マルチメディアデジター

本の内容を聞きながら、文字や挿絵も見る事ができる電子図書です。読む速さ、文字の大きさや色などを、読みやすいように選ぶことができます。



●大活字本

視力の弱い方や、高齢で小さな文字が読みにくくなった方にも読みやすいように、行間を広くし、大きな活字で印刷した本です。

「ワイド版岩波文庫」や「埼玉福祉会 大活字本シリーズ」、「大きな文字の青い鳥文庫」などのほか、大きな活字の辞典や地図も出版されています。



●LLブック

写真や絵を使って、わかりやすく表現された本です。“LL”とは、スウェーデン語で「やさしく読みやすい」を意味する“Lättläst”を略したものです。

「読書バリアフリー」に関するリーフレット

「誰もが読書ができる
社会を目指して」
文部科学省・厚生労働省



「バリアフリー図書の
森へようこそ！」
(公財)文字・活字文化推進機構

●電子書籍

読み上げ機能対応のコンテンツやオーディobookなど「聞いて読む」本があります。



●多文化・多言語の本

日本以外の文化・言語を持つ方のため、図書館で収集している日本語以外で書かれた本や絵本です。愛知県図書館の「多文化サービスコーナー」には、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語の本を中心に、約6,000冊の本が置いてあります。



●点字絵本・手話絵本

点字絵本は、点字と墨字(活字)の両方で表現されている本です。見える方も見えない方も楽しめるように作られています。

手話絵本は、手話の絵が文章に添えられています。耳の不自由な方が、ふだん使っている手話で本とその語りを楽しめるようになっています。



●さわる絵本

布などを貼ったり、絵の上に透明な点を置いたりすることで、さわって絵の形がわかるようになっている本です。



【さまざまなバリアフリー資料】

◎視覚障害者資料室

愛知県図書館には、「視覚障害者資料室」という部屋があります。視覚その他の障害により読書が困難な方に対し、希望する本を読み上げる対面朗読や、録音図書・点字図書の提供を主に行っています。

朗読協力員養成講座で、“音訳”（活字や図表を音声で表すこと）の知識と技術を身に付けた朗読協力員によってサービスが支えられています。



【対面朗読の様子】

◎朗読協力員の声（愛知県図書館）

- ・利用者の方々のおかげで、いろいろなジャンルの本に出合えて良かったです。皆さん、とても勉強熱心で記憶力抜群。常に前向きな生き方には、いつも励まされています。
- ・マイクの先に利用者の方々を意識しながら、図書館、音訳者、校正者等のチーム力で録音図書が出来あがっていく様に深い味わいを感じています。
- ・録音図書の作成では、毎回、図表の説明原稿の作成に苦労しています。簡潔でわかりやすい表現のために辞書は手放せませんし、日頃から言葉遣いに敏感になりました。

（愛知県図書館webページより抜粋）

読書のバリアフリー環境の提供

◎愛知県図書館の取り組み

愛知県図書館では、開館時より「視覚障害者資料室」を設置し、録音図書・点字図書の郵送貸出、対面朗読サービスの提供、録音図書の作成、朗読協力員の養成など、主に視覚の障害で読書にバリアがある方へのサービスを提供してきました。

さらに、2018年には文字の見え方や認識の特性、母語の違いなどが障害となって、文字(日本語)を読むことが難しい方の「読みたい」気持ちに応えるために、「読書のバリアフリーコーナー」を児童図書室に設置しました。前のページで紹介したような、さまざまな障害に対して読書をサポートする資料の収集に努め、利用していただけるようにしています。

また、同コーナーを設置する以前から、大活字本と、中国語や韓国・朝鮮語、ポルトガル語などの外国語資料を収集し、それぞれ「大活字本コーナー」、「多文化サービスコーナー」を3階に設置して資料を提供しています。

「読書バリアフリー法」の制定以降、図書館の内外で「読書のバリアフリー」の機運が高まったことから、広く啓発を行う目的で、2024年度に組織を横断するメンバーからなる「読書バリアフリー推進チーム」を立ち上げました。

読書バリアフリーの資料を紹介する展示や、館内のバリアフリー施設やコーナーを案内する「バリアフリーツアー」を実施し、読書にバリアがあってもサポートできる資料が図書館にある、ということを訪れる利用者の方に紹介しました。



【児童室内/読書のバリアフリーコーナー】



【2025年度の展示の様子】

◎県内の読書バリアフリー関連施設

●点字図書館「明生会館」

豊橋市東松山町にある明生会館は、愛知県が設置し、社会福祉法人愛知県盲人福祉連合会が運営する、点字図書館と盲人ホームの二つからなる施設です。



点字図書館では、視覚障害者その他の障害により視覚による表現の認識が困難な方々に点字図書・録音図書の貸出を行っています。



●名古屋市鶴舞中央図書館 点字文庫

名古屋市鶴舞中央図書館の1階にある点字文庫は、1929（昭和4）年9月に開設されました。1954（昭和29）年には点訳講習会を開催し、その参加者から点訳奉仕者グループが誕生しました。



現在でも、多くのボランティアが点字図書や録音図書の製作、対面読書などのサービスを支えています。



●名古屋ライトハウス 情報文化センター

名古屋市港区にある名古屋ライトハウス 情報文化センターの歴史は、1960（昭和35）年にカトリック布池教会内に創設された「あけの星声の図書館」から始まります。



図書館事業、点字出版事業、用具販売やIT講習などのサービス事業を3つの柱とし、多彩な活動を行っています。



◆愛知県図書館
名古屋市中区
三の丸一丁目9-3
Tel.052-212-2323



◆リーフレット
「誰もが読書ができる
社会を目指して」
文部科学省・厚生労働省



◆リーフレット
「バリアフリー図書の
森へようこそ！」PDF
(公財)文字・活字文化推進機構



NPO法人 日本ウクライナ文化協会 ～もっと伝えたい！ウクライナのことを～

名古屋城からほど近い久屋大通に面したビルに事務所（名古屋市東区）を置く「NPO法人 日本ウクライナ文化協会」。ウクライナと日本の両国の異文化交流に取り組み、2022年2月のロシアのウクライナ侵攻以降は、避難民のサポートにも携わり、行政と連携した情報発信やイベントを展開してきました。その活動が認められ「2025年度愛知県多文化共生推進功労者」として表彰されました。協会の活動について、理事長の川口プリス・リュドミラさんにお話を伺いました。



↑ウクライナ刺繍
←フィーサンカ

【歩こう！文化のみち 出展ブース】

◆ 在日ウクライナ人の交流の場と文化発信の活動 ◆

来日して10数年のリュドミラさんは、今では流ちょうな日本語で明るく話しますが、当時は祖国から遥か遠い日本での暮らしに寂しさを感じていました。そこで、在日ウクライナ人との交流の場を求めて日本語教室に通い出すと、それまでにはなかった「祖国の事をもっと知って欲しい」との思いが湧き上がり、2013年より愛知県を中心に日本の人々へ向けて活動をスタートしました。そして2018年、NPO法人として協会を設立し、地域社会とウクライナの人々の架け橋として相互理解の促進に取り組んでいます。



【ウクライナ料理 ポルシチ】

◆ 祖国の豊かな文化と伝統を伝えたい ◆

「ウクライナ発祥のボルシチをロシア料理と言われるのは本当に悔しい」協会設立のきっかけの1つでもあった思いを抱いて、ウクライナ料理の教室や交流イベントを催す活動をしていましたが、参加者は多くはありませんでした。2022年ロシアによる軍事侵攻が始まり報道で取り上げられるにつれ、ウクライナの国名が浸透して参加者は増えていったそうですが、リュドミラさんは「戦争」の一面だけでなく、長い歴史があり豊かな文化や伝統を持つ国なのだ！と伝えたい気持ちをより一層強くしたそうです。

ウクライナの伝統工芸品「フィーサンカ」は、生命と再生の象徴である卵の殻に、繊細な模様を施したイースターエッグで、ユネスコ無形文化遺産に登録されています。また、1000年以上の歴史のある「ウクライナ刺繍」も有名で“裏から見ても美しい仕上がり”が特長の1つです。民族衣装にも施される刺繍は、単なる装飾ではなく全ての文様と色に様々な意味があり、“魔除け”や“お守り”としての役割を持つそうです。これらの手芸のワークショップは、ウクライナを身近に感じられると大人気です。

協会を設立して約9年。慣れない日本語での書類作成などに奮闘しながら、県内各地の催しに積極的に参加し情報発信をしてきました。現在は、イベント出展以外に能登半島地震の被災地・石川県穴水町でのボルシチ交流会の支援、愛知県や名古屋市主催の文化交流会、手芸作品の展覧会やコンサートと多岐にわたり、精力的に活動を展開しています。

◆ 避難民のサポートと多文化共生社会の実現 ◆

愛知県内には120人余の避難民がいて、その支援にも力を入れています。「避難民が日本語を習得し、日本の文化や社会に慣れ、日本で自立した生活を送れるように手助けをしたい」と話すリュドミラさん。「特に高齢者は、不慣れた環境にストレスを溜めて引きこもりがちになりますが、手作りサロンに集い自作の作品が収入源となれば、生きがいにも繋がります」と刺繍のタペストリーを手に笑顔で話してくれました。

ロシアによる侵攻から丸4年が経ちます。未だ終わりの見えない争いの中、日本で職を得て住み続ける若者もいますが、多くは帰国できる日を待ち望んでいます。世界的にも有名な、ウクライナ民話「てぶくろ」。極寒の森の中で、落とし物の片方の手袋の中に、様々な動物がパンパンに入る絵が印象的な絵本です。天敵同士も関係なくひとつの手袋に収まり暖を取る姿には、民族を超えて助け合い乗り越え共生していこうという、反戦・平和へのメッセージが込められている気がします。動物たちの手袋のように、“心の拠り所”としての協会の役割は大きいと言えるでしょう。多文化共生社会を目指した協会の活動を応援するとともに、1日も早くウクライナに平和な日常が戻ってくることを願っています。

(R.K)



【手作りサロン】



【生活や仕事のための日本語教室】

【問合せ先】



NPO法人 日本ウクライナ文化協会
理事長 川口プリス・リュドミラ

E-mail: npo.jucca@gmail.com
HP: https://jp-ua.org/



県内各地で様々な団体のみなさんが、その活動を通じて地域づくりに貢献しています。また、活動によって生まれる出会いや交流は、ご自身の生きがいにもつながっています。このコーナーでは、地域づくり活動を行っている団体のみなさんの特色ある取組をご紹介します。

すいか隊

～すてきな いきかた かんがえよう～

すいか隊マスコット



さんちゃん



かつくん

「すいか隊」は、岡崎市初の男女共同参画を推進する市民団体として、男女共同参画・多様性社会について、特に防災分野での重要性を中心とした講演等を積極的に行い、岡崎市民の意識向上に尽力しています。地域における男女共同参画の推進に大きく寄与したことから、愛知県から2025年度男女共同参画推進活動者表彰受賞者に選ばれました。代表の佐野章子さんから、活動の内容と今後の思いについてお話を伺いました。



【代表の佐野さん】

◆ 男女が“対等”になる社会を目指す ◆

平成21年度に行われた「岡崎市男女共同参画推進サポーター養成講座」修了者の有志が集まり、翌年『すてきないきかたかんがえよう』をスローガンに「すいか隊」が結成されました。平成23年から本格的に活動を開始し、メンバーは現在11人。男女の差や上下関係もなく、“対等”であることを大切にしています。それはすいか隊が目指す社会のかたちでもあります。佐野さんは「体格の違いなど埋められない差があり“平等”になることは難しいが、“対等”になることはできる」と言います。さらに、「私も含めシニア世代はジェンダー教育を受ける機会がなかった。親から教わった男女の役割について違和感を持たないまま、それを子の世代へ継承してほしくない。自分の価値観の中にある“違和感”に気づいてほしい」とも語ってくださいました。

すいか隊では「すてきないきかたかんがえようプロジェクト」（通称「すいかプロジェクト」）の開催や出前講座、そして情報誌「Kiratto」の発行（年1回）などの活動を行っています。すいか隊のメインイベント「すいかプロジェクト」は平成25年度から始まり、毎年数ある男女共同参画の課題から、何をテーマに取り上げるかを考え、その内容に基づいた講師やゲストを招き、講演会やシンポジウムなどを開催しています。出前講座では防災、多様性社会、子育て、地域交流の活性化などの様々なテーマを用意していますが、どのテーマにも男女共同参画の視点を取り入れて展開しています。

◆ 寸劇で「大事なこと」をわかりやすく ◆

すいか隊は岡崎市多様性社会推進課主催の防災に関する親子講座の講師も担当しています。令和6年度の「こどもとつくる！考える！避難所疑似体験」では、段ボールベッドづくりや非常時のトイレの使い方などを子ども主体で体験しつつ、避難所生活では男女の役割を決めつけずに自発的にできることは何かを家族で考える内容で、わかりやすく具体的な状況を示すために寸劇を取り入れました。例えば、給水車から水を運ぶ場面で、母親役は父親役に対し「力があるからお水を運んできて」、それに対して父親役は「何か食べるものを用意しておけよ」。果たしてこの分担は適切なのかと司会者が参加者に疑問を投げかけることで、“力仕事は男がするもの”、“家庭の仕事は女がするもの”という無意識の思い込み＝アンコンシャス・バイアスに気づきます。

特に子どもは講座での体験を通じて、性別や年齢に関係なく「自分にできること」を意識できるようになり、その様子を見て大人も、平時も被災時にも男女の役割など関係ないのだと学びます。大人が大人に説明しても伝わらないことも、一生懸命に体験したことを「大事なことだね」と話す子どもの言葉に大人も理解を深めている様子が、佐野さんはとても印象に残ったそうです。

◆ 地域差をなくして岡崎市のさらなる発展に向けて ◆

親子のみならず、世代間の男女共同参画に対する認識差をなくすことは大事ですが、その認識の違いには地域差もあります。「岡崎市は地区によっては男女共同参画への理解が約30年前のままと感じる。他の市町村と比べてまだまだ保守的」と佐野さんは言います。さらに、「男性からは『男だから～～すべき、女だから～～すべき』という発言は少なくなってきたが、逆に女性から『私は女だから』と卑下する発言を聞くことがいまだにある。古い固定概念という殻に閉じこもってはいけなくて、と啓発していきたい」と熱く語ってくださいました。今後、市内での男女共同参画の地域差をなくすこともテーマとして取り上げていきたいそうです。すべての人々が互いに協力し合い、生きていける社会を目指して、すいか隊の歩みは続いています。(H.O)



【すいかプロジェクト】



【防災の出前講座】



【避難所疑似体験】



【段ボールベッドづくり】



【問合せ先】 すいか隊 代表 佐野 章子 TEL : 0564-24-4813 Instagram : suikaokazaki



あいち歴史さんぽ



第十九歩

地域に遺る学校建築などの歴史的建造物を紹介します。

鳳来山東照宮本殿、幣殿・拝殿他

鳳来山東照宮は愛知県新城市北部の門谷、JR飯田線湯谷温泉駅の北西約2.5Kmに位置しています。鳳来寺山パークウェイ山頂駐車場から徒歩10分の所が境内地で、石段を登ると国の重要文化財に指定されている本殿はじめ6棟の建物があります。その由緒は、慶安元年(1648)4月に3代将軍徳川家光が日光東照宮に参詣の折、「東照社縁起」を確認したことから始まります。その第一巻から「家康の父広忠が世継ぎの出来ないことを憂い、母の於大の方とともに鳳来寺峯薬師へ参籠祈願したところ、家康が誕生した」ということを知り、深く感銘を受けた家光は、この地に東照宮を建立することを決意し建設が始まりました。家光の死後も建設は続けられ、慶安4年(1651)9月、4代将軍徳川家綱の時に落成しました。本殿、幣殿・拝殿は江戸初期の建築様式を遺す入母屋造の檜皮葺きで、各所に花鳥の彫刻や彩色が施されています。本殿は棟に他の東照宮と同じく干木、かつお木(鯉木)を置き、外部の柱や扉、縁は朱漆塗とし、長押や組物、桁には彩色の紋様を描き、軒まわりは黒漆塗としています。拝殿と幣殿は一体で、拝殿の背面に突き出して切妻造の幣殿が取り付く貴重な建築様式となっています。

愛知県指定文化財(工芸品)に指定されている本殿内の御宮殿(黒漆金堂装宮殿)には、御神体の家康公座像が納められ、その前面で随身と狛犬がお守りしています。御宮殿は、全体に施されている銚金具や徳川家を示す三つ葉葵の紋から慶安4年(1651)以前の作と推測され、江戸城紅葉山御殿より奉遷されたとの所伝を裏付けています。



本殿(南東から)



本殿内御宮殿



拝殿(南南西から)

望月家住宅 主屋・釜屋

望月家住宅は、愛知県新城市東部の黒田、JR飯田線新城駅の南東約4kmに位置しています。18世紀後半から末に建設された釜屋建民家で、国の重要文化財に指定されています。望月家は、長篠の戦いに敗れた武田家家臣が、長野県望月町(現在の長野県佐久市)に戻らず現地に土着したのが先祖といわれています。向かって左の主屋と右の釜屋で構成される分棟型民家で、豊川流域から天竜川流域にかけて分布しており、その中では古い時期の遺構です。

外観は4方向に勾配のついた屋根を有する寄棟造の茅葺きで、出入口は棟と直角の方向にある妻入となっています。天井は張らず、小屋組は扱首組、屋根棟には干木をのせています。両屋は約1間(1.8m)離れて左右にならび、両方の軒が接続する部分には丸太を割ってくり抜いた樋をかけ、雨水を受け止めています。両屋とも内部は10坪程度の広さで、主屋は生活空間として田の字型の整型四間取りの「おおえ・おかつて・おでえ・おへや」などの部屋があります。部屋の仕切りは板戸か紙障子戸になっており、養蚕などのときには大部屋として自在に使われていました。釜屋は土間で、食と生産の空間としての炊事場や作業場、馬の小屋となる馬屋で構成され、また風呂場と流しは接続部に前と後ろに突き出して作られています。(訪問の際は、新城市教育委員会にお問い合わせください。)(0536-22-0673)



外観(南東から)



釜屋内部・かまど

(参考文献)『愛知県史 建造物・史跡』平成18年、愛知県「文化財ナビ愛知」愛知県



愛知県高等学校郷土史研究会

※問合せは愛知県生涯学習推進センターへ

TEL: 052-433-5101



愛知県埋蔵文化財センターの協力による全10話の連載です。遺跡の発掘調査結果から分かる城の構造や変遷について紹介していきます。

安城市 木戸城跡 — 安城松平家が誕生した頃に登場した、ちいさな城 —

1. 地表から木戸城を観察する

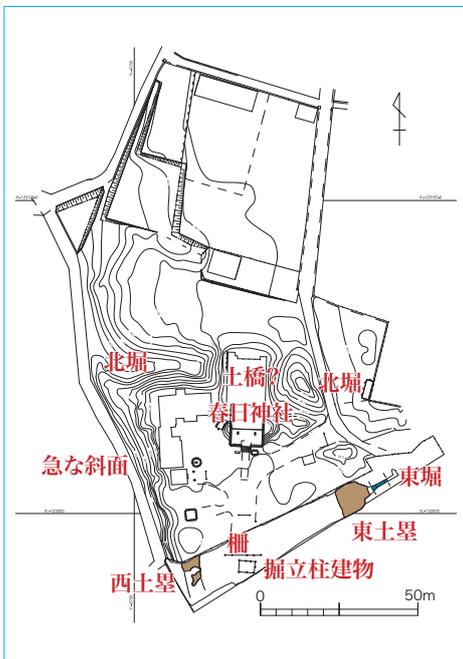
木戸城跡は、安城市木戸町の舌状に伸びる碧海台地の先端部分に所在します。東側は鹿乗川と矢作川の合流地点に近接し、西側には木戸阿原支流が流れます。このため、北側を除く三方向は湿地となっており、台地との高低差は約4m程度あります。

城跡を地表面から観察すると、北側を堀切り、台地の先端部分を曲輪(くるわ)としたもので、東西には土塁(どるい)が確認できます。現在は北側の堀の中央部に春日神社を祀りますが、この部分は土橋と推定できます。



[航空写真 (南から)]

2. 発掘調査で見つかった遺構・遺物



[遺構図]

発掘調査は矢作川の河川改修を理由として、2000(平成12)年に実施されています。調査面積は1400㎡で、調査区の長辺は舌状に伸びる台地の主軸とほぼ直交しています。

検出された遺構のうち、木戸城と関わる遺構には土塁・溝・柵列・掘立柱建物・土坑(どこう)などがあります。

東西の土塁は、断面観察によれば碧海台地の堆積層を転圧せずに積み上げたもので、東土塁は基底部の幅10.3m、残存する高さが1.7mで、外側に幅5.5m以上、深さ1.0m以上の規模を持つ東堀や、内側に幅1.5~2.5m、深さ0.3m程度の浅い溝を伴います。

西土塁は基底部の幅2.7m、残存する高さが0.9mで、東土塁と同様に内側に幅4.2~4.5m、深さ0.6m程度の溝を伴い、外側は急な斜面となっています。

曲輪内側には、長辺5.2m、短辺3.6mの掘立柱建物や、柵列が検出されており、掘立柱建物は平面規模の割に柱穴が大きく深く、建物に高さを求めた結果と考えられます。櫓(やぐら)などの役割が想定できるのかも知れません。

なお、出土遺物は15世紀後半のものが主体で、施釉陶器(せゆうとうき)や土師器(はじき)などとともに、火を受けて塊状(かいじょう)となった炭化米や、壁土(かべつち)の可能性を持つ焼土も出土しています。



[施釉陶器 壺]



[土師器 皿 上面]



[土師器 皿 側面]

3. 木戸城のおいたち

15世紀後半、松平家三代当主松平信光(まつだいら のぶみつ)は矢作川右岸に進出します。拠点としたのが安城城(安城市)で、子の親忠(ちかただ・安城松平家初代)を据えます。

寛政年間(1789~1801)に江戸幕府が編纂した大名家や旗本家の系譜を記した『寛政重修諸家譜』(かんせいちょうしゅうしょかふ)の「成瀬系図」によると、安城松平の成立頃に家臣の成瀬直庸(なるせ なおつね)が「木戸村」(現在の安城市木戸町)を拠点としていた事が記されています。この記述を根拠として、木戸城は成瀬氏が築城し、石川氏などの在地勢力を牽制する役割を担ったとも言われています。この説には疑問点も指摘されていますが、いずれにせよ、後に徳川将軍家へと繋がる安城松平家の成立期に登場した城として注目されています。

 (公財)愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方802-24
TEL : 0567-67-4163 FAX : 0567-67-3054

HP <http://www.maibun.com> X https://x.com/aichi_maibun
Facebook <https://www.facebook.com/maibunaichi>

愛知まいぶん 



中部大学民族資料博物館

Museum of Ethnology Art, Chubu University



世界の歴史文化に触れる ～陸と海の交流史で眺める民族資料

春日井市郊外にある中部大学は、文理医教8学部を要する私立の総合大学です。中部大学民族資料博物館は、広大なキャンパスの中央区域にある附属図書館の2階に併設されています。2011年に大学博物館として開館し、「博物館相当施設（現 指定施設：2026年現在は登録更新前）」指定を受けた施設として、学生の学芸員養成課程など演習授業の場となっていますが、入場無料で、一般のどなたでもご来館いただくことができる施設です。

収蔵資料は4,000点あまりで、これまで学園が文化交流を通じて収集したコレクションや、本学国際関係学部の教員等が海外フィールドワークの調査研究時にさまざまな国・地域で入手した民族資料などを中心としています。



【小中学校教員研修での見学風景】



【常設展示室（左：シルクロード室（第1室）・右：地域研究エリア（第2室）】

展示の一部は、近づいて触れることのできるハンズ・オン展示としている他、民族衣装や民族楽器に触れることのできるコーナーを設け、素材を体験する楽しさを提案しています。主な年間催事は、常設展示のほかに企画展、関連講演やギャラリートーク、一般対象の日本画実技講座などを開催し、学内関係者のみならず地域の皆様にも参加いただける機会を提供しています。

開館日は平日が基本ですが、オープンキャンパス等の大学催事や祝日授業日の折には特別開館を行っています。各種の団体グループの見学にも事前申請で活用いただくことが可能です。



ギャラリートーク



講演

また、大学キャンパスは池泉庭園や芝生広場、遊歩道等の緑地整備を進めており、各所に絵画や彫刻を設置し、四季折々の景観とともに鑑賞できる憩いの場を設けています。博物館受付にて携帯用の小冊子「中部大学キャンパス・アートマップ」をお手にとりいただき、ぜひ構内でゆったりとした時間をお過ごしください。

❖ 講座・イベント情報 ❖

特別講座（古典絵画）2025年度受講生作品展

会場：中部大学民族資料博物館（シルクロード室）
会期：2026年3月19日～5月29日
* 指導講師による作品講評会を5月27日、10時に開催

【問合せ先】

中部大学民族資料博物館

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地

【開館時間】 9:30～16:30

TEL：0568-51-9193

FAX：0568-51-9194

【休館日】 土日、祝日、年末年始、

大学が定める休日

HP：<https://www.chubu.ac.jp/student-life/facilities/museum/>



中部大学民族資料博物館





※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

「学びネットあいち」情報提供機関の講座・イベントを紹介します！

4月・5月・6月（5月までの申込期間のもの）を掲載しています。

講座、講習会名

- ①開催日時
- ②開催場所
- ③問合せ先
TEL052-△△△-0000



④ 二次元コード（学びネットあいちの該当ページへリンクしています）

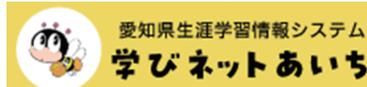
ご注意ください

※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。

※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、お問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



登録・利用 無料



情報提供機関
登録募集中！

登録すると、講座・イベント情報を、「学びネットあいち」から随時発信したり、情報誌「まなびあいち」（フリーペーパー版及びWeb版）に掲載することができるなど、さまざまなメリットがあります。ぜひご登録ください！



登録方法はここから👉

開催中!

収藏品展「桜と春の花」

- ①開催中～4/5(日)
9:00～17:00（入館 16:30 まで）
※月曜休館日
- ②知多市歴史民俗博物館
- ③知多市歴史民俗博物館
TEL 0562-33-1571

申込不要



三岸節子コレクション展（常設展） 「花とヴェネチア」

- ①開催中～4/12(日)
9:00～17:00（入館 16:30 まで）
- ②一宮市三岸節子記念美術館
- ③一宮市三岸節子記念美術館
TEL 0586-63-2892

申込不要



令和7年度館藏品展 「その地を想って筆をとる」

- ①開催中～4/19(日)
9:00～16:30
- ②春日井市道風記念館
- ③春日井市道風記念館
TEL 0568-82-6110

申込不要



名古屋大学博物館コレクション企画展示 明治の博物画－奈良坂源一郎の蟲魚圖譜

- ①開催中～5/9(土)
10:00～16:00（入館 15:30 まで）
※日・月曜休館日、4/5 特別開館
- ②名古屋大学博物館
3階企画展示室
- ③名古屋大学博物館
TEL 052-789-5767

申込不要



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

企画展「色褪せない日本の美 陶板展」

- ①開催中～5/10(日)
10:00～17:00(入館 16:30 まで)
※月曜休館日(祝日開館・翌平日休館)
②横山美術館
③横山美術館
TEL 052-931-0006

申込不要



愛知県陶磁美術館企画展 「茶の饗宴—和洋茶器くらべ」

- ①開催中～5/17(日)
9:30～16:30(入館 16:00 まで)
②愛知県陶磁美術館
本館1階 展示室 1-A
③愛知県陶磁美術館
TEL 0561-84-7474

申込不要



赤色 MAGIC ★—ミステリアス・カラー—

- ①開催中～5/24(日)
9:00～16:00(入館 15:30 まで)
※祝日休館日
②三菱UFJ銀行 貨幣・浮世絵ミュージアム
③三菱UFJ銀行 貨幣・浮世絵ミュージアム
TEL 052-300-8686

申込不要



企画展「ふたつのコレクション展 芹沢銈介の仕事／ 筆と言葉 杉本健吉と本多静雄の交流」

- ①開催中～5/24(日)
9:30～17:00
※月曜休館日(祝日は開館)
②豊田市民芸館
第1・2 民芸館
③豊田市民芸館
TEL 0565-45-4039

申込不要



特別展 「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」

- ①開催中～6/14(日)
9:30～17:00(入館 16:30 まで)
※詳細はリンク先にて
②名古屋市科学館
理工館地下2階イベントホール
③名古屋市科学館
TEL 052-201-4486

申込不要



企画展「弥生・古墳時代の暮らし」展

- ①開催中～6/21(日)
9:00～17:15
※月曜(祝日開館・翌平日休館)、
毎月第4火曜(休日を除く)休館日
②名古屋市見晴台考古資料館
③名古屋市見晴台考古資料館
TEL 052-823-3200

申込不要



所蔵品展 —春から秋へ—

- ①開催中～10/18(月)
平日 10:00～17:30
土日祝 10:00～17:00
②ヤマザキマザック美術館
③ヤマザキマザック美術館
TEL 052-937-3737

申込不要



Webでのリモート心理カウンセラー講座 (毎月第2土曜)

- ①開催中(第2週土曜)
9:30～12:00
②オンライン講座
③NPO法人日本次世代育成支援協会
TEL 0586-73-3911

要申込



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

心理カウンセラー養成集中講座 (毎月第1土曜または第3土曜を選択)

①開催中(第1週または第3週土曜)
9:45～16:45

要申込

②NPO法人日本次世代育成支援協会
一宮教室
③NPO法人日本次世代育成支援協会
TEL 0586-73-3911



心理カウンセラー養成ベーシック集中講座 (毎月第2日曜または第3日曜を選択)

①開催中(第2週または第3週日曜)
9:45～16:45

要申込

②NPO法人日本次世代育成支援協会
一宮教室
③NPO法人日本次世代育成支援協会
TEL 0586-73-3911



心理カウンセラー養成講座 毎週月曜午後コース

①開催中(毎週月曜日)
13:30～16:00

要申込

②NPO法人日本次世代育成支援協会
一宮教室
③NPO法人日本次世代育成支援協会
TEL 0586-73-3911



「不動産鑑定評価の日」無料相談会

①4/1(水)～5/16(土)

申込不要

※詳細はリンク先にて
②愛知県内 13 会場
※詳細はリンク先にて
③公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会
TEL 052-241-6636



大人のための歴史散歩

①4/4(土)
10:00～、13:30～(各回90分程度)
雨天の場合4/11(土)に延期

要申込

②刈谷市郷土資料館
③刈谷市郷土資料館
TEL 0566-23-1488



簡単工作

①4/4(土)～3/28(日)(土、日、祝)
9:00～17:00(16:30受付終了)

申込不要

②刈谷市歴史博物館体験学習室
③刈谷市歴史博物館
TEL 0566-63-6100



はた織り体験

①4/4(土)～3/28(日)(土、日、祝)
受付時間 10:00～11:30
13:00～15:00

申込不要

※詳細はリンク先にて
②刈谷市郷土資料館
③刈谷市郷土資料館
TEL 0566-23-1488



第1回ミニ探鳥会

①4/5(日)
10:30～11:30

申込不要

②弥富野鳥園保護地内
③愛知県弥富野鳥園
TEL 0567-68-2338



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

パソコンライフ お試し体験講座 「ChatGPT」を活用し、自治会案内状作成

①4/7(火)
13:00～15:00

②犬山市民交流センター フロイデ
③いぬやま e-コミュニティネットワーク
TEL 0568-62-1888

要申込



イチから覚える Word・イチから覚える Excel

①4/10(金)～6/19(金)(Word)
4/14(火)～6/23(火)(Excel)

※詳細はリンク先にて
②犬山市民交流センターフロイデ(Word)、
犬山市南部公民館(Excel)
③いぬやま e-コミュニティネットワーク
TEL 0568-62-1888

要申込



アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター養成講座

①4/11(土)、12(日)
10:00～18:00

②アタッチメント・アカデミア名古屋校
③一般社団法人日本アタッチメント
育児協会
TEL 052-265-6526

要申込



仕事に役立つ Office 講座(基礎)

①4/11(土)～6/20(土)(毎週土曜)
9:10～12:10

②犬山市南部公民館
③いぬやま e-コミュニティネットワーク
TEL 0568-62-1888

要申込



ミニ特別展「鉱物の食卓」

①4/11(土)～7/20(月)
9:00～17:00

※火曜休館日
②鳳来寺山自然科学博物館
2階階段踊り場
③鳳来寺山自然科学博物館
TEL 0536-35-1001

申込不要



2025 年度普通課程 オープンスクールのご案内

①4/12(日)、5/10(日)
14:00～(所要時間 30 分程度)

②愛知県立三河高等技術専門学校
③愛知県立三河高等技術専門学校
TEL 0564-51-0775

申込不要



いちから学ぶ やさしいスマホ入門

①4/13(月)～6/22(月)
13:00～16:00

②犬山市民交流センター フロイデ
③いぬやま e-コミュニティネットワーク
TEL 0568-62-1888

要申込



スマホで楽しく脳活講座

①4/13、5/11、6/8、7/13、8/24、
9/14(月) 10:00～12:00

②犬山市民交流センター フロイデ
③いぬやま e-コミュニティネットワーク
TEL 0568-62-1888

要申込



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、TEL等

竹ぼっくりを作ろう！

①4/18(土)
10:00～、13:00～(各回90分程度)

要申込

②刈谷市郷土資料館

③刈谷市郷土資料館
TEL 0566-23-1488



ベビーキッズあそび発達 インストラクター養成講座(オンライン)

①4/18(土)、19(日)
10:00～18:00

要申込

②オンライン会場

③一般社団法人日本アタッチメント
育児協会
TEL 052-265-6526



収蔵品展「端午の節句 五月人形展」

①4/18(土)～5/10(日)
9:00～17:00(入館16:00まで)
※月曜休館日(祝日開館・翌平日休館)

申込不要

②知多市歴史民俗博物館

③知多市歴史民俗博物館
TEL 0562-33-1571



第1回探鳥会

①4/19(日)
10:00～12:00

申込不要

②弥富野鳥園保護地内

③愛知県弥富野鳥園
TEL 0567-68-2338



令和8年度館蔵品展「心とこのう書」

①4/23(木)～7/12(日)
9:00～16:30

申込不要

②春日井市道風記念館

③春日井市道風記念館
TEL 0568-82-6110



高専おもちゃクリニック豊田 jouet (ものづくりの技術でおもちゃを修理)

①4/25(土)
10:00～12:00

申込不要

②豊田工業高等専門学校

③豊田工業高等専門学校
TEL 0565-36-5828



竹馬を作ろう！

①4/25(土)
10:00～、13:30～(各回90分程度)
※雨天中止

要申込

②刈谷市郷土資料館

③刈谷市郷土資料館
TEL 0566-23-1488



〈特別展〉南砺市立福光美術館コレクション 石崎光瑤 —熱国に魅せられた花鳥画家—

①4/25(土)～6/21(日)
10:00～17:00(入館は16:30まで)
※詳細はリンク先にて

申込不要

②名都美術館

③名都美術館
TEL 0561-62-8884



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、Tel等

5月

パティオ・シアター合唱団 スプリングコンサート

①4/26(日)
14:00 開演(13:30 開場)

②知立市文化会館パティオ池鯉鮒
かきつばたホール
③知立市文化会館パティオ池鯉鮒
Tel 0566-83-8100

要申込



家族で楽しむ!春キャンプ

①5/2(土)~3(日) 1泊2日

②さがらの森
③愛知県教育・スポーツ振興財団
(企画推進課)
Tel 052-241-9101

要申込



第2回ミニ探鳥会

①5/3(日)
10:30~11:30

②弥富野鳥園保護地内
③愛知県弥富野鳥園
Tel 0567-68-2338

申込不要



万華鏡を作ろう!

①5/9(土)
10:00~、13:30~
(各回90分程度)

②刈谷市郷土資料館
③刈谷市郷土資料館
Tel 0566-23-1488

要申込



名古屋経済大学連携市民講座「平野にポツと小牧山のなぜ? ~地質学から読み解く小牧山の生い立ち~」

①5/9(土)
13:30~15:30

②小牧市公民館 視聴覚室
③一般財団法人こまき市民文化財団
Tel 0568-77-8269

要申込



食農体験教室「dela ふぁーむで採れた ミニトマトとタマネギのピザ作り」

①5/10(日)
13:30~15:00

②名古屋市農業センター
農業指導館 実習室
③名古屋市農業センター dela ふぁーむ
Tel 052-801-5221

要申込



アタッチメント発達支援 療育入門講座(オンライン)

①5/14(木)、21(木)
9:30~13:00

②オンライン会場
③一般社団法人日本アタッチメント
育児協会
Tel 052-265-6526

要申込



第2回探鳥会

①5/17(日)
10:00~12:00

②弥富野鳥園保護地内
③愛知県弥富野鳥園
Tel 0567-68-2338

申込不要



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。

講座・イベント情報

「学びネットあいち」情報提供機関の
講座・イベント情報を紹介します！



※表の見方：「講座・講習会名」①開催日時、②開催場所、③問合せ先、Tel等

アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター養成講座（オンライン）

①5/23(土)、24(日)
10:00～18:00

②オンライン会場

③一般社団法人日本アタッチメント
育児協会
Tel 052-265-6526

要申込



手づくり体験「バター手づくり体験」

①5/24(日)
10:00～12:00
13:00～14:30

②名古屋市農業センター
農業指導館 実習室

③名古屋市農業センター dela いあーむ
Tel 052-801-5221

要申込



搾乳体験「牛にふれあい搾乳ができる」

①5/30(土)
10:30～12:00

②名古屋市農業センター dela いあーむ

③名古屋市農業センター dela いあーむ
Tel 052-801-5221

要申込



とよた高専ワクワク広場 ちっちゃなコンピュータで プログラミングと電子工作！（6月）

①6/14(日)
9:30～12:30
13:30～16:30

②豊田工業高等専門学校

③豊田工業高等専門学校 総務課
総務企画係
Tel 0565-36-5828

要申込



※二次元コードは、学びネットあいちの「講座・イベント情報」ページにリンクしています。
※申込方法、休館日など詳細・最新情報については、問合せ先のTELまたは二次元コードよりご確認ください。

新しくなった学びネットあいちを是非ご活用ください！

生涯学習情報ポータルサイト『学びネットあいち』が
新しくなりました！

学びネット あいち

いつでも、どこでも、
学びの扉を開こう。

学びネットあいちは、生涯学習情報を総合的に提供するシステムで
動画などの学習教材も提供しています。

Go!!

愛知県 学びネットあいち 検索

「学びネットあいち」ってなあに？

愛知県教育委員会が運営する愛知県内を中心とした生涯学習情報を総合的に提供
するWebサイトで、生涯学習イベントの他、動画などのインターネットを活用した
学習教材も提供しています。ご自宅でも、外出先でも“学びたい”をサポートします。

生涯学習コンテンツラインナップ

各コンテンツごとエリアやジャンル、キーワードに加え、親子向けや障がい者向けな
ど対象別でも簡単に検索できます。イベントでの講師手配やワーキングなどでのボラ
ンティアの検索などにもご利用いただけます。

Course / Events 講座・イベント	Instructor 講師	Volunteer ボランティア	Group グループ・団体	Study materials 教材
----------------------------	------------------	---------------------	------------------	-----------------------

こんなことができます！

- ・市町村ごと・ジャンル別に講座を検索できる！
- ・講座の開催情報がり目と目でわかる！
- ・スマホ・タブレットでも快適に閲覧できる！
- ・地域の学びの場として、団体や講師の方の検索もできる！

リニューアルでこんな風に進化！

- ・パソコンでもスマホでも見やすいデザインに一新
- ・検索機能を強化し、目的の情報にすぐアクセスできる
- ・講座・イベント情報の最新の情報をトップでわかりやすく紹介
- ・さらに使いやすい、見やすく、つながりやすく

「学びネットあいち」ホームページ
<https://www.manabi.pref.aichi.jp/>

「学びネットあいち」への掲載希望の方
お問合せ先

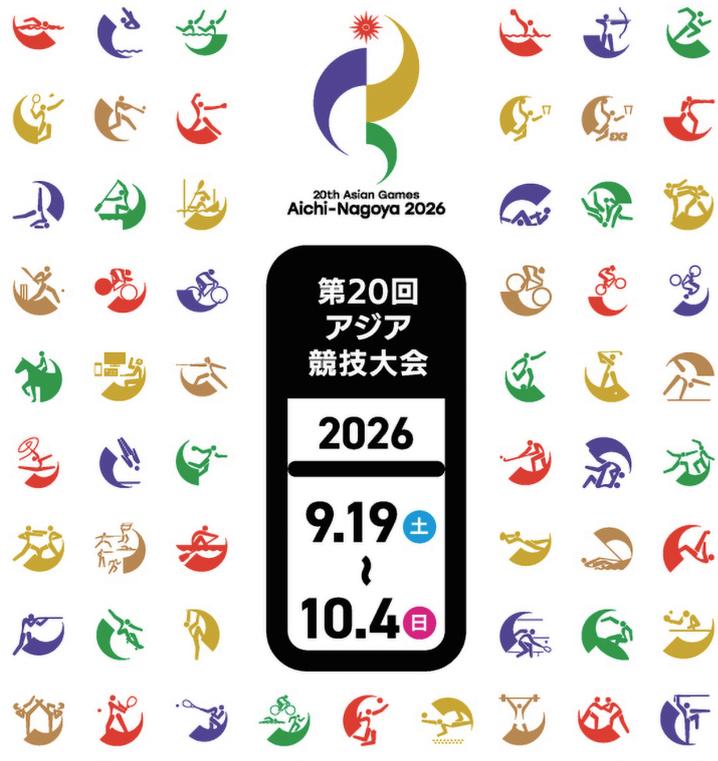
愛知県生涯学習推進センター
〒453-0016 名古屋市千種区竹橋町36番31号（1階）
Tel: 052-433-5101 Fax: 052-451-1371

愛知県教育委員会あいちの学び推進課
〒460-8534 名古屋市中区三の丸 3-1-2（西庁舎9階）
Tel: 052-954-6761 Fax: 052-954-6962



2026年、
アジア最大の
スポーツの祭典
愛知・名古屋
に
くる！
が

公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会



20th Asian Games
Aichi-Nagoya 2026

第20回
アジア
競技大会

2026

9.19^土
~
10.4^日

Aichi-Nagoya 2026 ＼チケット好評販売中／

二次先行販売
全ての方対象

3.12^木~3.31^日

チケット購入には、まず応援ID登録を！



アジア競技大会 アジアパラ競技大会



5th Asian Para Games
Aichi-Nagoya 2026

第5回
アジアパラ
競技大会

2026

10.18^日
~
10.24^土



今回の特集「読書のバリアフリー」にあたり、図書館で点字や全く知らない外国語で書かれた本を手にとってみました。当然ながら自分にとっては読書のバリアがあって、読むことができませんでした。自分の周りにあふれる様々な文字情報がこんなにバリアだらけだったらと想像し、バリアを解消するための資料やサービスがあることを心強く思いました。一方で、読書のバリアの解消は技術革新だけでなく、朗読支援員さんのような多くのボランティアにも支えられています。バリアが解消される手段が増えるとともに、支援や理解が広まり、「誰でも読める環境」が広がることを願って止みません。 (Y.N)